

## 1. 科目コード

1298

## 2. 科目名

F5:社会調査・統計入門

## 3. 担当教員

高田 浩幸 (Hiroyuki Takada)

## 4. 開講期

秋1期

## 5. 履修要件(前提科目)

なし

## 6. 科目の目的・概要

本学の教育の目標の一つに「課題を発見、解決する力の獲得」があります。実社会に内在する課題は様々な要因が絡んだ複雑なものが多く、このような課題に対しては、その本質を見極める力が必要です。本科目はそのような実社会における課題を正しく理解するツールとして社会調査や統計について学ぶことを目的とします。本科目を履修した学生は、特定課題研究における学生自身の研究テーマの背景となる社会や地域の課題を深く理解するために、本科目で習得した知識や授業での学びを活用することが期待されます。

## 7. 授業概要

- 1 コースオリエンテーション
- 2 社会調査概要
- 3 定性調査概要
- 4 定量調査概要
- 5 統計概要
- 6 課題解決のためのデータ分析
- 7 定量調査としての2次データの活用
- 8 公的統計データ概要(国際機関、RESAS)
- 9 ニーズ調査(国際協力事例から)
- 10 社会調査の実施ノウハウ(国際協力事例から)
- 11 定性調査としての問題分析
- 12 問題分析・目的分析・プロジェクトの選択
- 13 統計データの収集と分析
- 14 社会調査の企画・実施・分析
- 15 発表会
- 16 科目総括

## 8. 教科書

本科目は教科書を使用しません。  
授業の資料はMoodleを通じて事前に共有されます。

## 9. 参考書

本科目は参考書を使用しません。  
学生は授業時間中、Webを通じた参考情報へのアクセスが求められます(要、PC+通信環境)

## 10. 科目の学習目標

- (1) 社会調査の目的、方法等を理解する。

- (2) 統計データの意味、公的統計データ、データ活用等について理解する。
- (3) 社会の課題を社会調査と統計データを用いて説明できるようになる。
- (4) 社会調査と統計データを用いて課題解決に向けた仮説立案ができるようになる。
- (5)
- (6)
- (7)
- (8)

### 11. 本学の教育目標と科目の学習目標との対応

教育目標		学習目標	
高度ICT スキルの修得	基礎的素養		
	専門知識および業務応用力		
人間力 (=探究力) の修得	自ら強みを磨き続ける力		
	自ら社会における 課題を発見し、 解決する力	課題設定	(1) (2) (3)
		仮説立案	(1) (2) (4)
		仮説検証	
	社会人基礎力	実行	
		前に踏出す力	
考え抜く力		(1) (2) (3) (4)	
	チームで働く力		
職業倫理の修得			

### 12. 評価方法と配点

学習目標	達成度評価方法と配点					
	期末試験	小テスト	レポート	発表	成果物	その他
(1)				○	○	
(2)				○	○	
(3)				○	○	
(4)				○	○	
(5)						
(6)						
配点				50	50	

### 13. 評価基準

期末試験	
小テスト	
レポート	
発表	社会調査と統計データを正しく活用した上で、課題分析、課題解決に向けた仮説が提案されているか評価する。
成果物	発表を過不足なく説明している内容であり、社会調査や統計データの分析結果が図表等を用いてわかりやすく説明されているか評価する。
その他	

## 14. アクティブラーニング(A:行っている B:やや行っている C:行っていない)

授業時間全体に占めるアクティブラーニングの時間的な割合		50%
1	授業で得られた知識や技能を活用し、出題された問題を解いたり、課題に取り組むなど能動的学習を行う	A
2	グループワークで課題に取り組む、学生同士が自由に発言することで何らかの課題に取り組むなど能動的学習を行う	C
3	能動的学習の成果を発表し、そのフィードバックを得て自ら主体的に振り返り、学習効果を高める	A
4	学生自身が主体となって、授業における学習の方向性を定める	C

## 15. 備考

## 16. 授業計画

(注)授業計画は、あくまでも予定であり、実施時に、適時、追加・変更・修正等が生じる場合があります。

---

第1－2回 (社会調査・統計序論) 講義:90分 発表:90分

---

<講義>

コースオリエンテーション  
統計データからみる世界  
社会調査概要

<発表>

身の回りにある社会調査や統計データについて情報収集(仮)

---

第3－4回 (定性調査と定量調査) 講義:90分 発表:90分

---

<講義>

定性調査概要  
定量調査概要

<発表>

定性調査:定性調査結果の分析(仮)  
定量調査:定量データの図表化(仮)

---

第5－6回 (統計概要) 講義:90分 発表:90分

---

<講義>

統計概要  
課題解決のための統計データ分析

<発表>

統計データによる課題分析(仮)

---

---

第7－8回 (統計データ収集と活用)

講義:90分 発表:90分

---

<講義>

定量調査としての2次データの活用  
公的統計データ概要(国際機関、REASAS)

<発表>

公的統計データの収集と加工・分析(仮)

---

第9－10回 (国際協力における社会調査)

講義:90分 発表:90分

---

<講義>

ニーズ調査(国際協力事例から)  
社会調査の実施ノウハウ(国際協力事例から)

<発表>

国際協力における社会調査の立案(仮)

---

第11－12回 (課題の本質探求)

講義:90分 発表:90分

---

<講義>

定性調査としての問題分析  
問題分析・目的分析・プロジェクトの選択

<発表>

課題の本質と解決への道筋(仮)

---

第13－14回 (社会調査と統計データに基づく課題解決)

講義:90分 発表:90分

---

<講義>

統計データの収集と分析  
社会調査の企画・実施・分析

<発表>

社会調査と統計データに基づく課題分析(仮)

---

第15－16回(発表会&科目総括)

発表:150分 講義:30分

---

<発表>

社会調査と統計データに基づく課題解決に向けた仮説提案(仮)

<講義>

発表へのフィードバック  
科目総括

---